

Tone Chimes

取扱説明書

Handling Instruction

このたびはスズキ・トーンチャイムをお買い求めいただきまして、

誠にありがとうございます。

本製品を末永く、そして安全にご使用いただくため、

この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった取扱説明書は大切に保管してください。

Thank you for purchasing Suzuki Tone chimes. Please read this manual carefully so that you can use this product for a long time and safely.

Be sure to keep this manual for future reference.



- 目次 1
- 使用上のご注意 1
- 仕様・音域表 2
- 各部の名称とはたらき 3
- 鳴らしてみましょ 4
 - ・持ち方
 - ・鳴らし方
 - ・音の止め方
 - ・お手入れの仕方
- 演奏しましょ 5
 - ・メロディーを演奏しましょ(1)
 - ・メロディーを演奏しましょ(2)
 - ・和音を演奏しましょ(1)
 - ・和音を演奏しましょ(2)
- おかしいな?と思ったら 10
- Handling Instructions 12

※最終ページに保証書を添付しています。

使用上のご注意

ToneChimes

 <p>ケースの開け方 ケースに表示しているSUZUKIの商標のある側を上にした状態で開けてください。上下を逆にして開けた場合、トーンチャイムがケースから落ちてしまいますのでご注意ください。</p>	 <p>手や指などを挟まないでください。 ケースの開閉時には手や指などを挟まないように充分ご注意ください。</p>
 <p>演奏時には周囲に気を付けてください。 トーンチャイムは前方に振り出して演奏します。トーンチャイムを人やものにぶつけないよう周囲に気をつけて演奏してください。</p>	 <p>衝撃を与えないでください。 本製品をぶつけたり落としたりすると衝撃によって音程が狂ったり音色が劣化することがあります。</p>
 <p>不安定な場所に置かないでください。 本製品を不安定な場所に保管しないでください。落下などをして思わぬケガをする恐れがあります。</p>	 <p>熱くなる場所での使用・保管は避けてください。 自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなる場所での使用・保管はしないでください。本製品を痛める原因となります。</p>
 <p>水分や湿度の多い場所での使用・保管はしないでください。 製品を痛める原因となります。</p>	 <p>研磨剤・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。 お手入れは柔らかい布でカラ拭きしてください。研磨剤・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。</p>

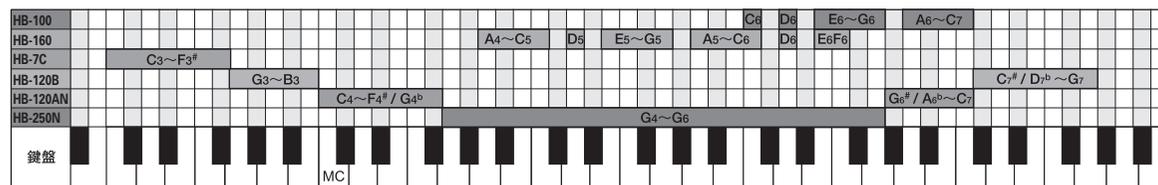
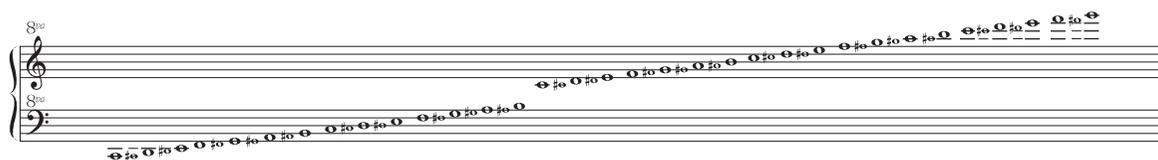
仕様・音域表

ToneChimes

トーンチャイムは6セットの展開をしており、4オクターブ半の音域をカバーしています。
各セットの品番と内容を下に記します。

品番/音域	特長	付属品
HB-250N G ₄ ~G ₆	トーンチャイム全音域4オクターブ半のうち、中心となる2オクターブ25音のセットです。 トーンチャイムの導入から初級、中級まで多くの曲を演奏できます。	ケース 六角棒スパナ×3 ヘッドフェルト(厚)×5 ヘッドフェルト(薄)×5
HB-120AN C ₄ ~F ₄ [#] ・G ₆ [#] ~C ₇	HB-250Nにプラスして、音域を上下に広げる12音セットです。 HB-250NとHB-120ANで3オクターブをカバーします。	ケース
HB-120B G ₃ ~B ₃ ・C ₇ [#] ~G ₇	HB-250N、HB-120ANにプラスして、音域を上下に広げる12音セットです。 HB-250N、HB-120AN、HB-120Bで4オクターブをカバーします。 トーンチャイムの中で最高音を含むセットです。	ケース
HB-7C C ₃ ~F ₃ [#]	HB-250N、HB-120AN、HB-120Bにプラスして、低音側に音域を広げる7音セットです。 トーンチャイムの中で最低音を含むセットです。	ケース 六角棒スパナ×3
HB-160 A ₄ ~F ₆ ・B ₄ ^b ・F ₅ [#] ・B ₅ ^b	幹音13音、派生音3音の16音セットです。1オクターブ程の簡単な演奏などに最適です。	ケース 六角棒スパナ×1
HB-100 C ₆ ~C ₇ ・F ₆ [#] ・B ₆ ^b	幹音8音、派生音2音の10音セットです。トーンチャイムを使った音あそびなどに最適です。	ケース 六角棒スパナ×1

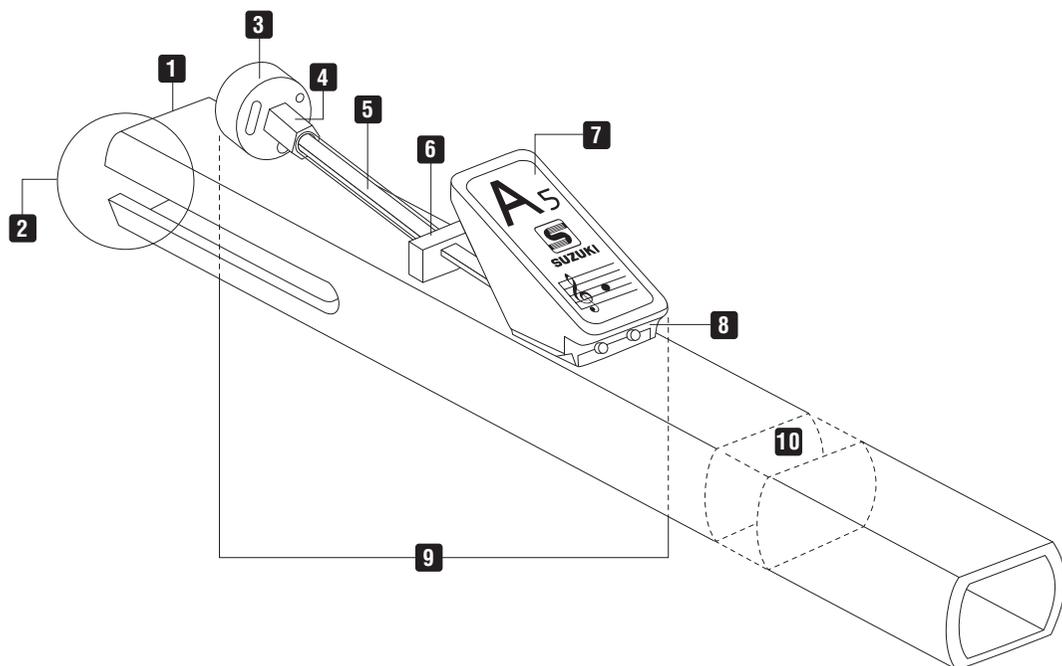
※上記セットの他、単音でもご購入いただけます。本製品お買い上げ販売店へお問い合わせください。



トーンチャイムの音域を五線譜で表示すると上図のようになります。本取扱説明書では、以後掲載するトーンチャイムの楽譜において、音部記号の上に記す「8va」の記号は省略します。またトーンチャイムの本体に記してある五線譜の表示においても同記号は省略されています。

各部の名称とはたらき

ToneChimes ♪



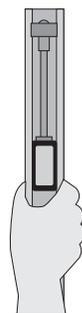
- 1 本体**
本体上部(フォーク部)にヘッドが当たることで発音します。本体の下部を握って演奏します。
- 2 フォーク部**
スリットの上下が同時に振動する音響損失の少ない設計です。
- 3 ヘッド**
アームが振れるとヘッドがフォーク部に当たり発音します。
- 4 六角ジョイント**
ヘッドとアームをつないでいます。
- 5 アーム(音によりビニールチューブ付)**
トーンチャイムを振ったときに動作します。アームが振れるとヘッドがフォーク部に当たります。
- 6 クッションバンパー**
アームが振れる時に、ヘッドよりも先にクッションバンパーが本体に当たるため、ヘッドが本体を抑えることなく伸びのある音を出します。
- 7 音名プレート**
トーンチャイムの音名を表記していますが、五線譜が示す音は実音より1オクターブ低い表記となっています。
- 8 マウント**
アームを本体に固定している部品です。アームの動きが重かったり軽かったりするときには、マウント下部の「押しネジ」を調整します。
- 9 クラッパー**
3 ~ **8** までを総称してクラッパーと呼びます。
- 10 プラグ**
閉管にするための機構です。共鳴効果を出しています。

演奏上の注意

クラッパーの動作部を手で必要以上に強く曲げたり引っ張ったりすると、動作が悪くなったりアームが破損することがあります。

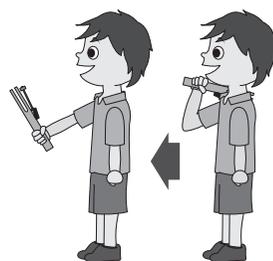
持ち方

五本の指で本体をしっかり握ってください。



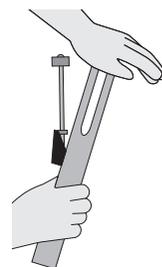
鳴らし方

図のように手首を少し後ろ向きに折りながら構え、発音するときはその手首をまっすぐに伸ばしながら腕を前方に押し出します。力を入れず、音を響かせるという感じで演奏すると良いでしょう。発音後は腕を元の位置に戻し、次の発音の姿勢に入ります。



音の止め方

発音後、トーンチャイムの先端を胸や肩に付けたり、手で握ったりすると音が止まります。また机の上にタオルを敷きトーンチャイムの先端をタオルに当てて止めても良いでしょう。



お手入れの仕方

演奏のあとはトーンチャイムを柔らかい布でカラ拭きし、ケースにしまって収納してください。

【汚れがひどい場合】

水で湿らせた布をかたく絞って拭いた後、カラ拭きしてください。

【汚れがなかなか落ちない場合】

薄めた食器用洗剤で湿らせた布で拭いた後水拭きし、完全に洗剤成分を取り除いてください。そのあとカラ拭きしてください。

メロディーを演奏しましょう(1)

鳴らし方が分かったところで、さっそく演奏してみましょう。

ここでは「きらきら星」の楽譜を取り上げます。(右ページ)

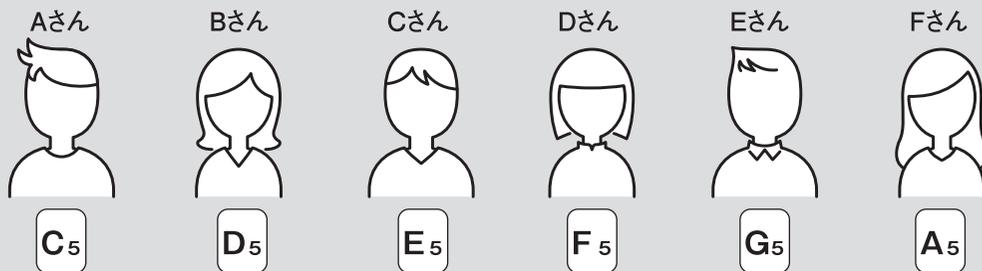
この曲のメロディーには「ド／C₅・レ／D₅・ミ／E₅・ファ／F₅・ソ／G₅・ラ／A₅」の6音が使用されています。

用意するもの

トーンチャイムHB-250Nの中から「C₅・D₅・E₅・F₅・G₅・A₅」の6音
人数分の楽譜／机／机に敷く布(タオルなど)／ピアノ

1人1音を担当するので6人、指揮者1人、伴奏(ピアノ)1人の8人で演奏してみましょう。

- 1** 1人1部ずつ楽譜を用意し、音の担当を決めます。
楽譜を見て誰がどの音を担当するか割り当てます。音を割り当てることを「ベル割り」と言います。



- 2** 楽譜で自分の担当する音を確認します。
楽譜の中で、どのタイミングで自分の担当する音が出てくるか確認しておきます。



- 3** トーンチャイムを演奏しましょう。
指揮者が演奏者に発音の合図を送り、演奏者は拍をとりながら自分の担当音を発音しましょう。

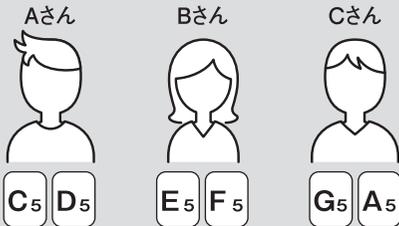
メロディーを演奏しましょう(2)

慣れたら人数を減らして、1人2音を担当して3人で演奏してみましょう。ほかのメンバーは他の楽器で伴奏を担当するとより充実した演奏になります。ここではベル割りの例を2つあげますが方法は様々です。メンバーで話し合って決めていきましょう。

演奏の仕方は「メロディーを演奏しましょう(1)」と同じです。

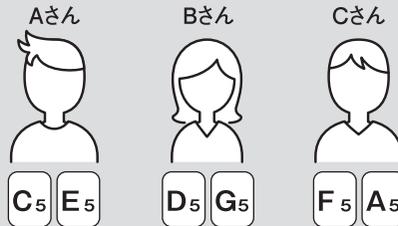
ベル割り例 1

メロディーが順次進行の形をとっているときに良いでしょう。



ベル割り例 2

和音を演奏するときに良いでしょう。



きらきら星

フランス民謡

トーンチャイム

ピアノ

Fine

トーンチャイム

ピアノ

D.C.

和音を演奏しましょう(1)

メロディーを演奏できるようになりましたら和音に挑戦してみましょう。
ここでは「聖夜」の楽譜を取り上げます(右ページ)。
この曲に使用する和音(コード)はC・F・G₇で各和音の構成音は下の通りです。

Cの和音

C₅ E₅ G₅ C₆

Fの和音

F₅ A₅ C₆

G₇の和音

G₄ D₅ F₅ B₅ D₆

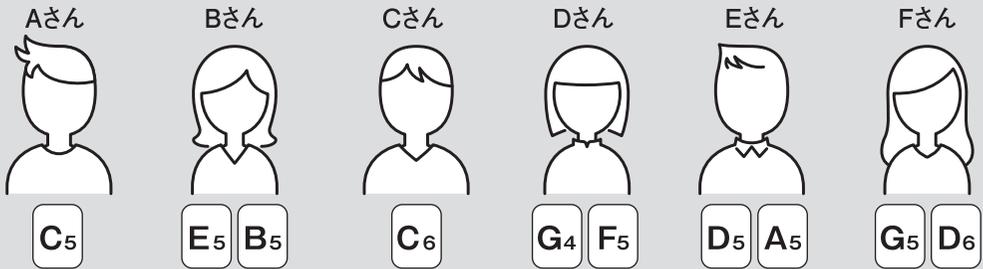
用意するもの

トーンチャイムHB-250Nの中から「G₄・C₅・D₅・E₅・F₅・G₅・A₅・B₅・C₆・D₆」の10音
人数分の楽譜／机／机に敷く布(タオルなど)／メロディオン又はリコーダー1本

構成音を1人2音または1音を担当して6人で3つの和音を演奏、指揮者1人、旋律(メロディオンなど)1人の合計8人で演奏します。和音を構成している音の担当者が全員同時にタイミング良く音を鳴らすことが大切です。

1 ベル割りをします。

(例)



2 楽譜で自分の担当する音を確認します。

楽譜の中で、どのタイミングで自分の担当する音が出てくるか確認しておきます。



3 トーンチャイムを演奏しましょう。

指揮者が演奏者に発音の合図を送り、演奏者は拍をとりながら自分の担当音を発音します。

聖夜

グルーバー 作曲

The musical score is divided into three systems, each with two staves. The top staff is for Melodion (or Recorder) and the bottom staff is for Tonchaim. Chord symbols are placed above the Melodion staff and below the Tonchaim staff.

System 1:
Melodion (Recorder): C, G7, C
Tonchaim: C6, G6, C5; C6, G6, C5; B5, F5, D5, G4; D6; C6, G6, C5

System 2:
Melodion (Recorder): F, C, F, C
Tonchaim: C6, A5, F5; C6, G6, C5; C6, A5, F5; C6, G6, C5

System 3:
Melodion (Recorder): G7, C, G7, C
Tonchaim: B5, F5, D5, G4; D6; C6, G6, C5; B5, F5, D5, G4; C6, G6, C5

上段のメロディーパートはメロディオンやリコーダーだけでなく他の楽器でも演奏できます。
HB-250Nをもう1セット用意して、メロディパートをトーンチャイムで演奏しても良いでしょう。

和音を演奏しましょう(2)

和音演奏のもう1つのやり方に「分散和音」(アルペジオ)というものがあります。例えばC(C₅・E₅・G₅・C₆)の和音の場合、その和音を構成している全ての音を同時に鳴らさないで、1つずつつなげて鳴らす方法のことです。「聖夜」の楽譜を使って挑戦してみましょう。P7を参考に、ベル割りにも挑戦してみましょう。スズキ低音オルガン「バスマスター」等でベース音を追加すると、より充実したアンサンブルになるでしょう。

聖夜

グルーバー 作曲

メロディオン (リコーダー)

トーンチャイム

バスマスター

メロディオン (リコーダー)

トーンチャイム

バスマスター

メロディオン (リコーダー)

トーンチャイム

バスマスター

メロディオン (リコーダー)

トーンチャイム

バスマスター

おかしいな?と思ったら

楽器の調整、修理はご自分で出来るものもあります。下記を参考にしてください。

また、部品や単音のご購入も可能です。本製品お買い上げ販売店へお問い合わせください。

症 状		原 因	処 置	処置 詳細
打撃音がおかしい (打撃音をなくすことは出来ません)	カチャッという感じ	ヘッドの取付けネジが緩んでいる	ドライバーでヘッドの取付けネジを締める	A
		六角ジョイントの押しネジが緩んでいる	六角棒スパナで六角ジョイントの押しネジをしっかりと締める	B
	ドンという感じが強い	ヘッドが劣化により硬化している(フェルト又はゴム)	ヘッドを交換する(修理依頼)	—
	ガタツキ感がある	クラッパーの動きが緩くなっている	六角棒スパナでマウント下部の押しネジを締める(左右均等に少しずつ調整)	C
音色がチリチリした感じでフラットしている		本体が金属疲労により破損している	新品への買い替え(単音購入可)をご検討ください。	—
音色がおかしい(伸びている音)		打撃点が本体の中心線上から外れている	アームを右、又は左に曲げて、本体中心線上にヘッドが接触するようにする	D
		クラッパーの動きが緩くなっている	六角棒スパナでマウント下部の押しネジを締める(左右均等に少しずつ調整)	C
		ヘッドが劣化により硬化している(フェルト又はゴム)	ヘッドを交換する(修理依頼)	—
音の伸びが短い		ヘッドと本体の間に隙間が無い	アームを上へ曲げて適当な隙間を設ける	E
		楽器の温度が極端に低い/高い	常温(10~30℃)に戻してから演奏する	—
		クッションバンパーが上下逆さまになっている	本体側が厚くなるようにクッションバンパーの上下関係を直す	F
音量が小さい		楽器の温度が極端に低い/高い	常温(10~30℃)に戻してから演奏する	—
音の高さが完全にフラットしている		本体が金属疲労により破損している	新品への買い替え(単音購入可)をご検討ください。	—
弱い音が出にくい		ヘッドと本体の隙間が大きい	アームを下へ曲げて隙間を調節する	E
		クラッパーの動きが重くなっている	六角棒スパナでマウント下部の押しネジを緩める(左右均等に少しずつ調整)	C

処置詳細は次のページに掲載しています。

動画でもメンテナンス方法をご紹介します。

「トーンチャイムメンテナンス方法」

<https://youtu.be/OA5arwFRW2M>



処置詳細

A



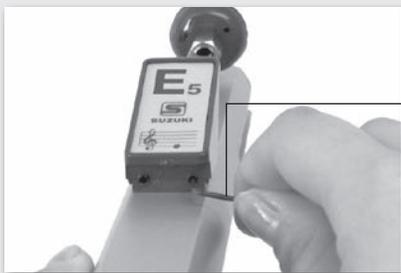
市販のドライバー(No.2)でヘッドの取付けネジを締める。

B



六角棒スパナで六角ジョイントの押しネジをしっかりと締める。

C



六角棒スパナ

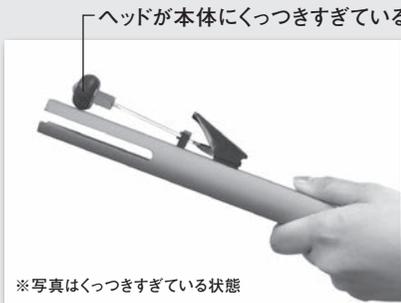
六角棒スパナでマウント下部の押しネジを締める、又は緩める。
※左右均等に少しずつ調整してください。

D



アームを手で右、又は左に曲げて、本体中心線上にヘッドが接触するようにする。

E



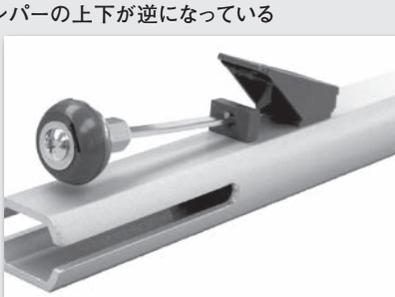
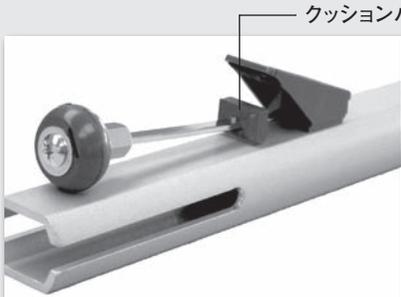
※写真はくっつきすぎている状態



正常位置(前後の音階を比較し、音量バランスの良い位置)

アームを手で上又は下に曲げてヘッドを正常位置に戻す。

F



正しい向きに戻す。
(厚い方が下)

- Table of contents12
- Precautions for use12
- Specifications / Range table.....13
- Name of each part and how it works.....14
- Let's produce the sounds15
 - How to hold
 - How to produce the sound
 - How to halt the sound
 - How to care for Tonechimes
- Let's play16
 - Let's play the melody (1)
 - Let's play the melody (2)
 - Let's play chords(1)
 - Let's play chords (2)
- When you feel the sound is not quite right with your Tone Chimes21
- Treatment details22

Precautions for use

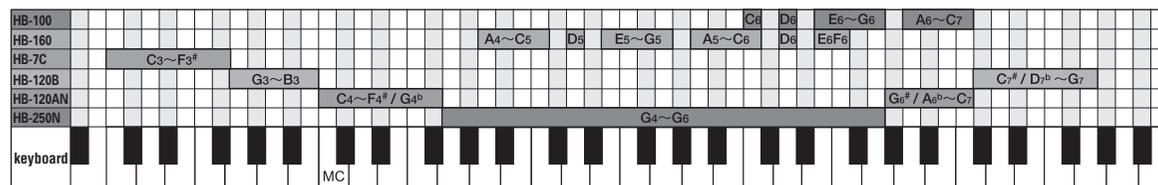
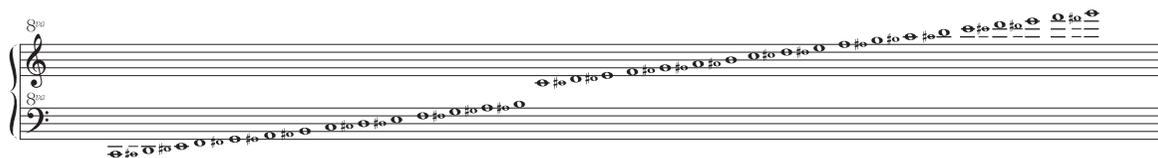
 <p>How to open the case Open from the side with the SUZUKI trademark displayed on the case, facing up. Note that the Tone Chimes may fall out of the case if you open it upside down.</p>	 <p>Do not pinch your hands or fingers. Be careful not to get your hands or fingers caught when opening or closing the case.</p>
 <p>Be careful of your surroundings while playing. The Tone Chime is played with a forward movement action. Be careful of your surroundings while playing the tone chime so that it does not collide with people or objects.</p>	 <p>Avoid dropping or hitting against a hard surface. If you accidentally hit a hard surface or drop this product, the pitch may be out of tune due to the impact.</p>
 <p>Do not place in an unstable place. Do not store this product in an unstable place. There is a risk of unexpected injury due to falling.</p>	 <p>Avoid using and storing in hot places. Do not use or store the product in an extremely hot place such as in a car or close to the heater, which may damage this product.</p>
 <p>Do not use or store in places with high temperature or humidity. It may damage the product.</p>	 <p>Do not use abrasives, thinner or benzene, etc. Wipe with a soft cloth. Never use abrasives, thinner or benzene, etc. as they may damage the product.</p>

Specifications / Range table

Tone Chimes are available in a range of 6 types of sets, which covers the range of four and a half octaves. The product numbers and contents of each set are listed below.

Product number / Range	Features	Accessories
HB-250N G ₄ ~G ₆	This is a set of 25 notes in 2 octaves and this set is at the center of the entire range, covering four and a half octaves. You can play many songs, as an introduction of Tone Chimes to beginners and intermediates.	Case Allen Key/Hex Key x 3 Head felt (thick) x 5, Head felt (thin) x 5
HB-120AN C ₄ ~F ₄ [#] •G ₆ [#] ~C ₇	A 12-note set that expands the range up and down in addition to the HB-250N. The HB-250N and HB-120AN cover 3 octaves.	Case
HB-120B G ₃ ~B ₃ •C ₇ [#] ~G ₇	A 12-tone set that expands the range up and down in addition to the HB-250N and HB-120AN. The HB-250N, HB-120AN and HB-120B cover 4 octaves. A set that includes the highest note in a tone chime.	Case
HB-7C C ₃ ~F ₃ [#]	In addition to HB-250N, HB-120AN and HB-120B, this is a 7-tone set that expands the range to the bass side. A set that includes the lowest note in a tone chime.	Case Allen Key/Hex Key x 3
HB-160 A ₄ ~F ₆ •B ₄ ^b •F ₅ [#] •B ₅ ^b	A 16-note set with 13 diatonic notes and 3 chromatic notes. Ideal for simple performances that can be played by one octave.	Case Allen Key/Hex Key x 1
HB-100 C ₆ ~C ₇ •F ₆ [#] •B ₆ ^b	It is a set of 10-notes with 8 diatonic notes and 2 chromatic notes. Ideal for practicing with tone chimes.	Case Allen Key/Hex Key x 1

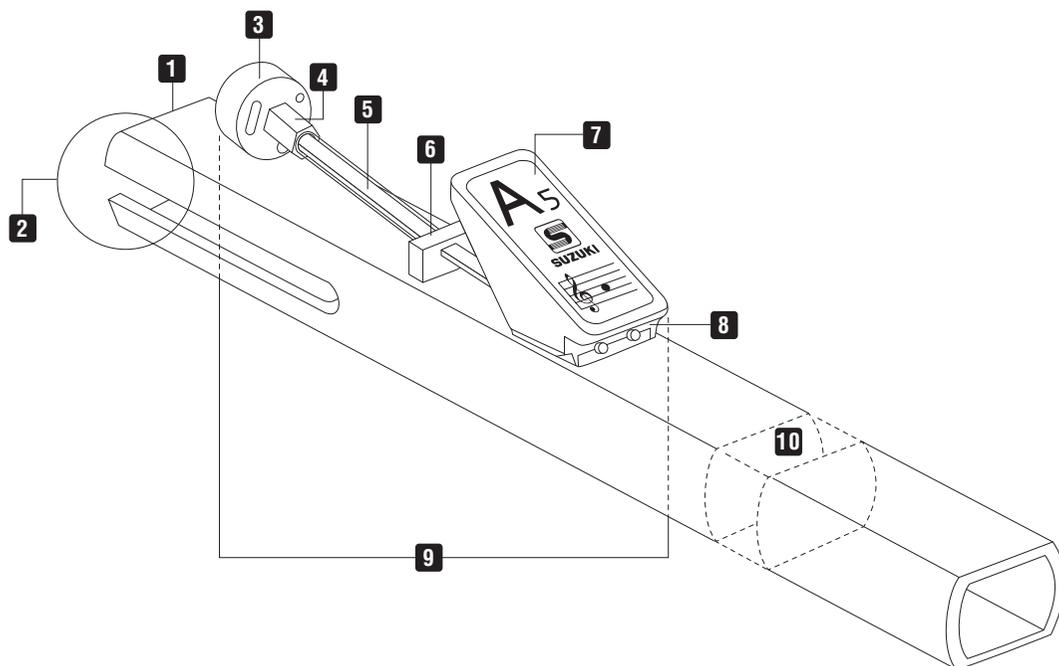
* In addition to the set above, you can also purchase single notes. Contact the shop or distributor where you purchased this product.



The above figure shows the range of the tone chime displayed in staff notation. In this manual, the "8va" symbol above the clef is omitted in the tone chime sheet music that will be posted below. In addition, the symbol is omitted in the display of the staff notation written on the main body of the tone chime.

Names and functions of each part

ToneChimes 



1 Body

The sound is made when the head strikes the upper part (fork part) of the body. Hold the bottom of the body to play.

2 Fork part

It is designed with little acoustic loss because the top and bottom of the slit vibrate at the same time.

3 Head

When the arm swings, the head strikes the fork and produces the sound.

4 Hex joint

The head and arm are connected.

5 Arm (with vinyl tube depending on the sound)

It works when you shake the tone chime. When the arm swings, the head strikes the fork.

6 Cushion bumper

When the arm swings, the cushion bumper hits the body before the head, so the head produces an elongated sound without restraining the body.

7 Note name plate

The note name of the tone chime is shown, but the note indicated by the staff notation is one octave lower than the actual note.

8 Mount

It is a part that fixes the arm to the body. If the arm is heavy or light, adjust the "push screw" at the bottom of the mount.

9 Clapper

3 to **8** are collectively called clapper.

10 Plug

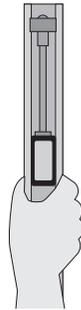
It is a mechanism for closing the pipe. It has a resonant effect.

Precautions for playing

If you bend or pull the moving part of the clapper more than necessary by hand, it may malfunction or the arm may be damaged.

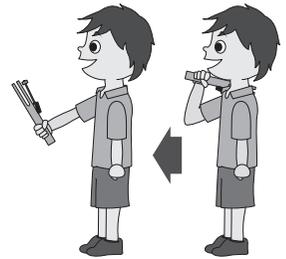
How to hold

Hold the body firmly with five fingers.



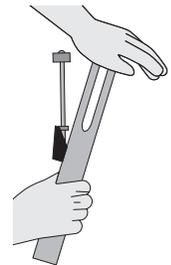
How to produce the sound

Hold your wrist slightly backwards as shown, and when you start to strike, straighten your wrist and push your arm forward. It's a good idea to proceed with the knowledge that the sound will resonate without force. Return the arm to its original position, ready to repeat the process.



How to halt the sound

After striking, attach the tip of the tone chime to your chest or shoulders, or hold it with your hand to halt the sound. You can also lay a towel on your desk or table and touch the tip of the tone chime to the towel to dampen the sound.



How to care for Tonechimes

After playing, wipe the tone chime with a soft cloth and store it in a case.

[If it is extremely dirty]

wipe it with a damp cloth.

[If the dirt does not come off easily]

wipe it with a cloth moistened with diluted dish washing liquid and then wipe it with a damp cloth (water only) to completely remove the detergent components. Then buff off with a dry cloth.

Let's play the melody (1)

Now that you know how to play, let's practice.

Here, we will take up the score of "Twinkle Twinkle Little Star". (Right page)

The melody of this song uses 6 sounds of "Do/C5, Re/D5, Mi/E5, Fa/F5, So/G5, La/A5".

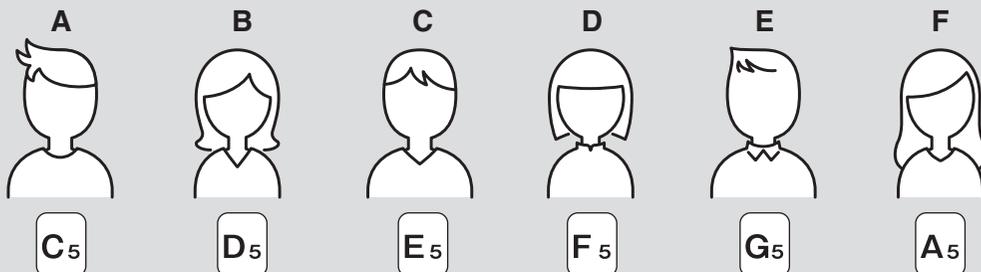
What to prepare

6 sounds of "C5, D5, E5, F5, G5, A5" from Tone Chime HB-250N
Sheet music for the number of people / Desk / Cloth (towel etc.) to lay on the desk, table or piano.

Each person is in charge of one note, so let's play with 6 people, 1 conductor, and 1 accompaniment (piano).

1 Prepare one copy for each person and decide who is in charge of the performance.

Look at the score and assign who is in charge of which note. Assigning a sound is called "bell splitting".



2 Check the sound you are in charge of in the score.

Check when the sound you are in charge of comes out in the score.



3 Play the tone chime.

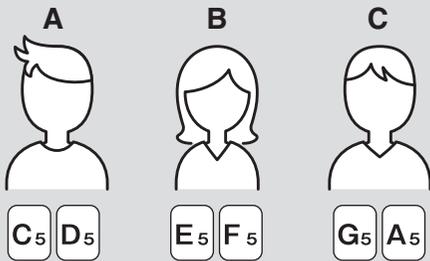
The conductor will signal the performer to begin, and the performer will beat and pronounce his or her own note.

Let's play the melody (2)

Once you get used to it, reduce the number of people and let's play with 3 people in charge of 2 sounds per person. If other members are willing to accompany with other instruments, the performance will be more fulfilling. Here are two examples of bell splitting, but there will be various ways. Let's talk with the members and decide. The way to play is the same as "Let's play the melody (1)".

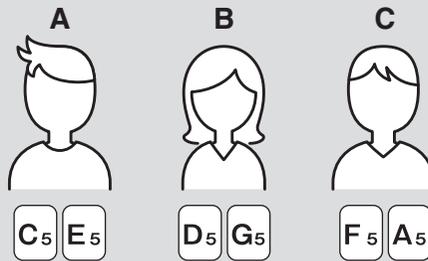
Bell split example 1

It would be better if the melody is in the form of a sequential progression.



Bell split example 2

Good for playing chords.



Twinkle Twinkle Little Star

French folk song

Tone chime

Piano

Fine

Tone chime

Piano

D.C.

Let's play chords (1)

If you start to play the melody, try the chords.

Here, we will take up the score of " Silent Night" (right page).

The chords used for this song are C, F, and G7, and the constituent notes of each chord are as follows.

C chord	F chord	G ₇ chord
C ₅ E ₅ G ₅ C ₆	F ₅ A ₅ C ₆	G ₄ D ₅ F ₅ B ₅ D ₆

What to prepare

10 sounds of "G₄, C₅, D₅, E₅, F₅, G₅, A₅, B₅, C₆, D₆" from the tone chime HB-250N,
Sheet music for the number of people / Desk/ Cloth (towel etc.) to lay on the desk/ a Melodion or one Recorder

6 people play 3 chords in charge of 2 or 1 sound per person, one conductor, one person playing melody (Melodion, etc.) and play with a total of 8 people. It is important that all the people in charge of the individual sounds that make up the chord, sound at the same time

1 Split the bell.

A	B	C	D	E	F
					
C ₅	E ₅ B ₅	C ₆	G ₄ F ₅	D ₅ A ₅	G ₅ D ₆



2 Check the score for the sound you are in charge of.

Check when the sound you are in charge of comes out in the score.



3 Play the tone chime.

The conductor signals the performer to start and the performer beats and produces his or her own note.

Silent Night

Franz Xaver Gruber composition

The musical score is divided into three systems, each with a Melodion (Recorder) part and a Tone chime part. The key signature is one flat (B-flat major) and the time signature is 6/8.

System 1:
Melodion (Recorder): C, G7, C
Tone chime: C, C, G7, C

System 2:
Melodion (Recorder): F, C, F, C
Tone chime: C6, C, F, C

System 3:
Melodion (Recorder): G7, C, G7, C
Tone chime: G7, C, G7, C

Chord diagrams for the Tone chime part are provided below each system:

- System 1: C (C4, E4, G4), C (C4, E4, G4), G7 (Bb4, D5, F5, G4), C (C4, E4, G4)
- System 2: C6 (C4, E4, G4, A5, F5), C (C4, E4, G4), F (F4, Ab4, C5), C (C4, E4, G4)
- System 3: G7 (Bb4, D5, F5, G4), C (C4, E4, G4), G7 (Bb4, D5, F5, G4), C (C4, E4, G4)

The upper melody part can be played not only with Melodion and Recorder but also with other instruments. You can also prepare another set of HB-250N and play the melody part with the tone chime.

Let's play chords (2)

Another way to play is arpeggio, which is a chord broken into a sequence of notes. For example, in the case of a C (C5, E5, G5, C6) chord, this is a method in which all the notes that make up the chord are not played at the same time, but are connected one by one. Let's challenge using the score of "Silent Night". Let's try bell splitting with reference to P18. Adding a bass sound with another instrument will make the ensemble more fulfilling.

Silent Night

Franz Xaver Gruber composition

The musical score for "Silent Night" is presented in four systems, each containing three staves: Melodion (Recorder), Tone chime, and Bass Melodion. The key signature is one flat (F major/D minor) and the time signature is 6/8. Chords are indicated above the Melodion staff and below the Bass Melodion staff.

System 1: Chords: C, G7. Bass notes: C5, E5, G5, C6.

System 2: Chords: C, F, C. Bass notes: C5, E5, G5, C6; F5, A5, C6, F6; C5, E5, G5, C6.

System 3: Chords: F, C, G7. Bass notes: F5, A5, C6, F6; C5, E5, G5, C6; G4, B4, D5, F5.

System 4: Chords: C, G7, C. Bass notes: C5, E5, G5, C6; G4, B4, D5, F5; C5, E5, G5, C6.

When you feel something is not quite right with your Tone Chime.

Some basic adjustments or repairs can be made by yourself, so please refer to the instruction below. Also some parts and replacement individual tone chime bars may be available. Please contact your retailer or Suzuki distributor.

Symptoms		Cause	Treatment	Treatment details
Striking sound is not normal.	Vibrational sound.	Head mounting screw is loose.	Tighten the head mounting screw with a screwdriver	A
		Hex joint screw is loose.	Tighten the screw of the hex joint firmly with an Allen Key/Hex Key.	B
	Strong feeling of a dull sound	The head has become hardened due to deterioration (felt or rubber)	Head replacement is needed.	—
	Feeling of a rattle.	Clapper is loose.	Tighten the screws at the bottom of the mount with an Allen Key/Hex Key. (Adjust it little by little, evenly on the left and right.)	C
Something like a metallic sound is mixed in.		The body is damaged due to metal fatigue.	Please consider purchasing an individual replacement tone bar.	—
Sound is strange or not normal. Sound is continuing too long		The striking point is not on the center line of the main body.	Bend the arm carefully to the right or left and adjust, so that the head touches the center line of the main body.	D
		Clapper is loose.	Tighten the screws at the bottom of the mount with an Allen Key/Hex Key. (Adjust the left and right evenly, little by little.)	C
		The head is hardened due to deterioration (and loses flexibility). This could be the felt or rubber part.	Head replacement is needed.	—
Resonance is short.		There is no gap between the head and the main body.	Bend the arm up and return the head to the normal position.	E
		The temperature of the instrument is extremely low or high.	Return it to room temperature(10 to 30 degrees) before playing.	—
		The cushion bumper is upside down.	Correct the vertical relationship of the cushion bumper, by turning it 180 degrees so that the opposite side will now be in contact with the Tone Chime.	F
The volume is lower than normal.		The temperature of the instrument is extremely low or high.	Return it to room temperature(10 to 30 degrees) before playing.	—
The pitch is completely flat.		The body is damaged due to metal fatigue.	The individual bar should be replaced.	—
Difficulty in making a softer sound.		Large gap between head and body.	Bend the arm down to return the head to its normal position.	E
		The movement of the striking bar got heavier.	Loosen the screws at the bottom of the mount with an Allen Key/Hex Key. (Adjust left and right evenly, little by little.)	C

Treatment details 

You can also check the way of maintenance in a video.

<https://youtu.be/Ci6vGp7AFRw>



Treatment details

A



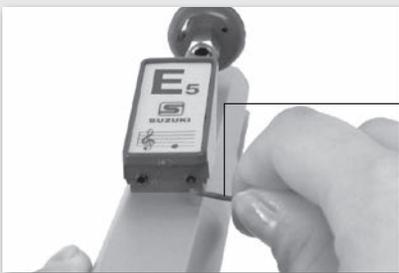
Tighten head mounting screw with a screwdriver(No.2) sold separately.

B



Tighten the screw of the hex joint firmly with an Allen Key/Hex Key.

C



Allen Key/Hex Key

Tighten the screws at the bottom of the mount with an Allen Key/Hex Key.

*Adjust it little by little, evenly on the left and right.

D

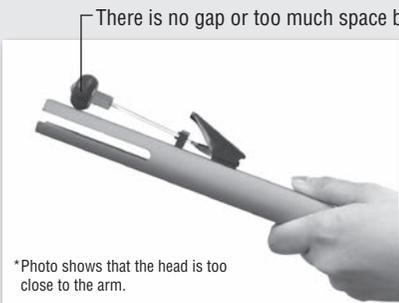


The arm is a little to the left.



Bend the arm to the right or left and adjust, so that the head touches the center line of the main body.

E



There is no gap or too much space between the head and the main body.

*Photo shows that the head is too close to the arm.



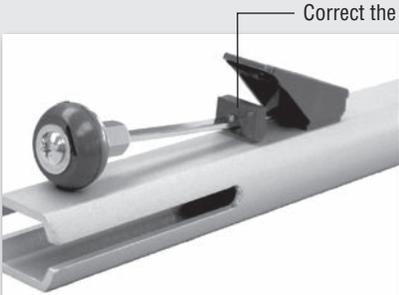
* Be careful not to apply more force than necessary.



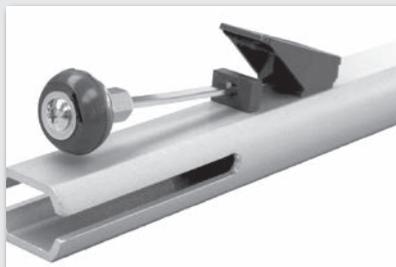
Normal position (compare with the pitch and volume balance before and after, moving it to well-balanced position.)

Bend the arm up or down to return the head to its normal position.

F



Correct the vertical relationship of the cushion bumper



By turning it 180 degrees so that the opposite side will now be in contact with the Tone Chime. (Thicker side down)

アフターサービスについて

- この商品には保証書を巻末に記載しております。
所定の事項の記入および記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
- 保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入の取扱販売店が修理いたします。
その他、詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入の取扱販売店または各営業所にお問い合わせください。

株式会社 鈴木楽器製作所 〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-7 TEL (053) 461-2325 www.suzuki-music.co.jp
鈴木楽器販売株式会社



お問合せ
フォーム

本社 〒430-0815 静岡県浜松市南区都盛町157-1 TEL (053) 477-8800
北海道営業所 〒064-0809 北海道札幌市中央区南9条西11-2-1 TEL (011) 551-8911
東北営業所 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎2-1-7 TEL (022) 244-3121
東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5ソカモビル1F TEL (03) 5204-3130
浜松営業所 〒430-0815 静岡県浜松市南区都盛町157-1 TEL (053) 477-8801
名古屋営業所 〒465-0051 愛知県名古屋市中区東区社が丘1-405 TEL (052) 703-7715

大阪支店 〒564-0043 大阪府吹田市南吹田5-30-3 TEL (06) 6190-7911
四国営業所 〒760-0063 香川県高松市多賀町2-17-13 TEL (087) 837-6070
広島営業所 〒733-0003 広島県広島市西区三篠町1-2-24 TEL (082) 509-2225
九州営業所 〒812-0894 福岡県福岡市博多区諸国1-6-23 TEL (092) 573-7251
熊本営業所 〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上3-3-87 TEL (096) 213-7733

事務所移転等のため、住所・電話番号が変わる場合がございます。最新の情報に関する情報は、弊社ホームページでご覧いただけます。

SUZUKI MUSICAL INST. MFG. CO., LTD. 2-25-7 Ryoke Naka-ku Hamamatsu Japan
suzukimusic-global.com

2204-1B5C-APR-MM-166-E
00457-20006